

## 第1回 二宮町町制施行90周年記念事業実行委員会 会議要旨

開催日時		令和6年10月18日(金) 14時00分～15時10分
開催場所		役場2階 第1会議室
出席者	委員	長田委員、近藤委員、大島委員、香坂委員、田邊委員、小林委員、高見澤委員、杉崎委員、小野委員、薬師委員、二宮中学校長、子育て支援担当課長、生活環境課長、産業振興課長、教育総務課長、生涯学習課長
	事務局	政策部長、政策部企画政策課3名
	その他	傍聴 0名
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開 会</li> <li>2. 町長あいさつ</li> <li>3. 実行委員会会則(案)について</li> <li>4. 役員を選出について</li> <li>5. 議 題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 町制施行90周年記念事業の考え方について</li> <li>(2) 90周年記念事業について</li> <li>(3) 記念キャッチフレーズ・ロゴマークについて</li> <li>(4) その他</li> </ol> </li> <li>6. 閉 会</li> </ol>
配布資料		資料1 二宮町町制施行90周年記念事業実行委員会委員名簿 資料2 二宮町町制施行90周年記念事業実行委員会会則(案) 資料3 町制施行90周年記念事業の考え方について 資料4 神輿パレードについて 資料5 90周年記念(案) 資料6 令和7年度 町主催の冠事業候補一覧 資料7 記念事業スケジュール 資料8 記念キャッチフレーズ・ロゴマーク

■会議概要（※◎は会長、○は委員、●は事務局の発言）

1. 開会

2. 町長あいさつ

3. 実行委員会会則（案）について

○委員の選出にあたり、年齢構成や女性委員についての配慮はあるのか。

●役職者や団体からの委員選出が多くを占めている中で、団体に可能な限り配慮していただいたうえでの構成となる。

会則については、（案）のとおり了承。

4. 役員を選出について

会長は長田氏、副会長は田邊氏、会計は香坂氏、監事には真下氏、杉崎氏で決定する。

5. 議 題【質疑・意見など】

（1）町制施行 90 周年記念事業の考え方について

質疑・意見等特になし

（2）90 周年記念事業について

○80 周年時の収支報告や町民の満足度について確認したい。

●資料にはないが、80 周年時の決算額としては、歳出が 66 万 343 円。内容は、神輿パレードや式典のイベントに対する謝礼、記念事業啓発グッズとしてのぼり旗や懸垂幕の作成費、イベント保険、ラディアンホールの使用料等。県の交付金も活用した。

○周年事業であれば、県から交付金がもらえるという認識でよいか。

●実行委員会として予算を組んで申請すれば、最大で2分の1が補助される。

○80 周年に実施したことと同じことだけで良いのか。案では、毎年やっているものに周年と銘打つということだが、神輿も既に夏祭りでやっている。そもそも特別に周年事業をやることを町民が望んでいるか気になる。

●そういったご意見も含めて、90 周年での記念事業について実行委員会で考えていただきたい、というのが町の考えである。資料で示した町制施行 90 周年記念事業候補一覧については、新たな事業に取り組むという考えもあると思うが、まずは様々ある既存の事業に 90 周年という冠を付けることで、町全体の機運を盛り上げたいという狙いがある。必ずしも特別な内容にすることは求めない。あわせて、町内で活動する団体にも声をかけて、イベント時にのぼり旗を立てていただくこと等を考えている。11 月 3 日の内容については、皆様から案を出していただき形にしたいと考えている。神輿パレードについても、実施時間や内容を検討するため、80 周年時のものを参考に出した。その他、観光大使の HANDSIGN のライブについて提案させていただいた。

○神輿については、町の中でパレードをやるのではなく、各幼稚園、保育園、小学校で実施すれば、交通規制せずに様々な方に見てもらえると思う。

●今回、80 周年と同様に実施の声があり、案に入れさせていただいた。内容については、今後の委員会や部会の中で検討を進めたい。今日のキックオフをきっかけにして、皆様からのご希望や申出から事業を考えていきたい。

○例えば、新たに始めた LINE を活用した事業はどうか。他市町村では、道路の損

壊場所を住民から報告してもらうことや、また、町議会を LINE から見たいという意見等も聞いた。10 年前の繰り返しではなく、新しいものを取り組んだ事業にしてもらいたい。

●ご意見として、検討する。

○事業をやるということであれば、90 周年ということ町民の方に知ってもらうことが重要である。また、90 周年記念事業の目的等を掲げてもらいたい。例えば、こどもたちに 90 周年を知ってもらい、町の歴史を学んでもらうことで、町に住んでいることの誇りを持ってもらう等、一日で大きなイベントをやるだけではなく、団体同士の横のつながりができて、色々なアイデアを合わせ、年間を通じた 90 周年になるとよいのではないか。

○二宮金次郎の映画が小田原、秦野、平塚等の近隣で上映されており好評と聞いている。無料で町内の小中学生を招待して上映会を行うのはどうか。二宮は教育の町であり、二宮尊徳の報徳思想、生き方や功績を学んでもらい、若い世代の意識を高めることに繋がればよいと思う。こどもたちの中で印象に残る事業としたい。

◎実行委員会としては、90 周年事業は実施する方向で検討する。本日の委員からの意見を踏まえて事務局で検討いただきたい。

### (3) キャッチフレーズ・ロゴマークについて

●選考は、小中学生と実行委員による投票を考えている。

○こどもが考えて作ってくれたので、委員の投票は不要だと思う。

○ロゴマークとキャッチフレーズでそれぞれ一つ選ぶということだが、せっかく応募してくれたので、全作品を公表する機会を作ってあげたい。

○キャッチフレーズに「あずま山」「あづま山」とあるが、表記については、修正するのか。

●投票・選考の段階では、修正等をせず、選考された場合は、応募者と相談して表記を確定させる。

○例えばこども向けには、「90 周年」ではなく、「二宮町 90 歳おめでとう」、というように分かりやすく発信することも考えてもらいたい。

◎応募作品すべてを投票対象とし、キャッチフレーズは中学生、ロゴマークは小学生からの投票で決定することとし、採用作品については、キャッチフレーズ、ロゴマーク共に応募者と相談のうえ調整する。

### (4) その他

●次回の会議は、12 月に開催予定。

## 6. 閉会